

BRÜCKENBAU 博物館で学ぶ橋の文化と技術

ドイツ博物館 (ディルク・ビューラー) = 編著

中井 博・栗田章光・監訳／(財) 海洋架橋調査会・訳

●菊判変形・206頁/本体価格1 800円 ●2003年6月10日発行
●(株)鹿島出版会/03-5561-2551

ドイツ博物館で話題の「橋のコーナー」における学習ガイドブック。橋への興味を喚起し、橋を知る喜びを提供している。橋の建設の歴史、世界的な新技術の発展や新施工法等を平易に理解できる一冊。

アメリカ西部の水戦争

中澤式仁=著

●A5判・272頁/本体価格3 200円 ●2003年5月31日発行
●(株)鹿島出版会/03-5561-2551

アメリカ西部における水の獲得をめぐる連邦、州、地方組織、私人の争いと、20世紀後半、水問題の重点が開発から環境へ移るにつれ、争いの内容と当事者も変わってゆく水戦争の実態を歴史的に検証したもの。

関東大震災 大東京圏の揺れを知る

武村雅之=著

●A5判・144頁/本体価格2 300円 ●2003年5月30日発行
●(株)鹿島出版会/03-5561-2551

今から80年前の貴重な経験である関東地震の揺れの真実を明らかにし、一般の人が納得して地震防災を考えられるように書かれた教養書(被災体験談を満載。関東地震による旧東京市15区のカラー震度分布図付き)。

都市工学講座

都市を保全する

西村幸夫・大西 隆・大垣眞一郎・岸井隆幸・小出和郎=編

西村幸夫・宮崎猛・吉川仁・宮脇勝・福川裕一・花木啓祐=著

●A5判・210頁/本体価格3 100円 ●2003年5月30日発行
●(株)鹿島出版会/03-5561-2551

現在の都市環境とその背景にあるシステムを的確に見通す視座で、都市環境や景観保全を客観的に分析し、都市工学の果たす役割と機能を解説。歴史から防災、風景、コミュニティ、地球環境まで積極的に言及。

新 都市計画総論

佐藤圭一・杉野尚夫=共著

●B5判・160頁/本体価格2 800円 ●2003年4月30日発行
●(株)鹿島出版会/03-5561-2551

建築の研究者と土木の実務家が共同執筆した斬新的でユニークな教科書。都市計画法を中心とするわが国の現行都市計画制度の内容と、その背景にある概念や考え方について、具体的な実例を多数取りあげて解説。

振動規制の手引き

—振動規制法逐条解説／関連法令・資料集—

日本騒音制御工学会=編／振動法令研究会=著

●A5判・356頁/本体価格4 000円 ●2003年5月30日発行
●技報堂出版(株)/03-5215-3165

適切な運用がなされるようにまとめられた「振動規制法」の詳しい解説書。条文ごとに詳細に解説し、必要に応じて補足説明を行うとともに、資料編には関連法令、審議会答申など、最新の行政資料を網羅的におさめている。

[図解土木講座]

土質力学の基礎 (第二版)

能城正治・林田師照・安川郁夫=著

●B5判・152頁/本体価格3 300円 ●2003年5月26日発行
●技報堂出版(株)/03-5215-3165

土質力学の基礎と土質試験法について、図・イラストを多用し、要点・注意点等を赤色で明示(二色刷り)するなど、わかりやすく解説する好評入門書の第二版。最新知見を取り入れつつ、全面的に書き改めた。SI単位。

構造工学の基礎と応用 (第3版)

—例題で学ぶ—

宮本 裕 他=著

●A5判・240頁/本体価格3 200円 ●2003年5月20日発行
●技報堂出版(株)/03-5215-3165

実際に問題を解くことによって学習する入門テキストの第3版。今改訂では、旧版での講義経験に基づき、さらなる理解しやすさを追求して内容の見直しを行うとともに、問題と解答の差替え・追加などを行った。SI単位。

土圧の謎をやさしく解く Part 3

福岡正巳＝著

●A5判・259頁/本体価格3 700円 ●2003年6月1日発行
●近代図書(株)/03-3268-8771

著者はパネル式土圧計で実際の構造物の平時並びに地震時の土圧を測定し、実験室の c 、 ϕ の代わりに、クーロン法で計算して求めた起動内部摩擦角を整理した。これにより正確に土圧を予測することができる。

アルプス越え鉄道の今昔

昔モン・スニ 今L.T.F

福地合一＝著

●B6判・295頁/本体価格2 500円 ●2003年6月10日発行
●㈱交通新聞社/03-5216-3218

130余年も前に、今日の長大トンネルの原点であるモン・スニトンネルが完成した。アルプス越えトンネルの歴史や技術の発展を、一人の技術者、ジェルマン・ソンメイエに焦点を当て記述した、トンネル建設関係者必読の書。

コンピュータダイナミクスシリーズ 1 数値積分法の基礎と応用

日本機械学会＝編／藤川 猛・清水信行＝編著

曾我部潔・井上喜雄・今西悦二郎＝共著

●A5判・238頁/本体価格3 300円 ●2003年7月3日発行
●㈱コロナ社/03-3941-3133

数値積分法は振動解析などのダイナミクスと、制御の分野における計算技術の根幹をなしている。本書はそのアルゴリズム、特性、適用法などについて、例題を交えて説明するとともに有限要素法、多体系の運動方程式についても扱った。

地球環境のための技術としくみシリーズ 3 地球水資源の管理技術

森澤 眞＝編著／松岡 譲・高橋 潔・津野 洋・

古城方和・楠田哲也・三村信男・池淵周一＝共著

●A5判・292頁/本体価格4 000円 ●2003年6月30日発行
●㈱コロナ社/03-3941-3133

地球環境の本質的問題である人口増加とそれに伴う食糧問題は、農地確保とほぼ同義語である淡水資源の確保という課題に行きつく。本書では、その重要課題である地球水資源についてさまざまな技術的視点から管理とそのあり方について論じる。

君ならどうする？

建設技術者のための倫理問題事例集

「君ならどうする？」建設技術者のための倫理問題事例集

編集委員会＝編

●A5判・62頁/本体価格700円 ●2003年6月30日発行
●（社）地盤工学会/03-3251-7661

建設技術者の鑑というべき八田與一の台湾烏山頭ダム建設により、住民の苦渋を解消する物語を、次には起こり得る事例を題材にアレンジした12事例を掲載し、「君ならどうする？」と問い掛けている。最後は、3つのエピソードで締めくくっている。

土木遺産を訪ねて－宮崎編－

（財）全国建設研修センター＝企画・発行

●B5判・113頁 ●2003年6月10日発行
●（財）全国建設研修センター/03-3581-2464（広報室）

暮らしや産業を支えてきた歴史的土木構造物は時代を語る大切な資産である。それを時代へ伝えとともに土木教育事業の一環と捉え、第一弾として宮崎県を取り上げ「土木遺産を訪ねて－宮崎県－」として刊行した。

土木・自然・北海道

「土木・自然・北海道」刊行会＝編著

●A4変形判・128頁 ●2003年3月発行
●（独）北海道開発土木研究所/011-841-1636（企画室）

北海道の豊かな自然の美しさと冬の厳冬期の織りなす北の大地で、人々の暮らしを支えてきた土木構造物の視点から、過去を遡り今を振り返るためのきっかけを提供することを考えた。

橋のデザインと構造

世界の30橋に見る革新的アイディア

Matthew Wells＝著／綿引 透・橋本光行＝共訳

●A4変型判・192頁/本体価格12 000円 ●2003年3月25日発行
●丸善(株)/03-3272-0521

ノーマン・フォレスター、レゾン・ピアノ、I.M.ペイ、サンチアゴ・からとらば、フューチャーシステムをはじめとする著名な建築家が設計した世界の橋の最新事例をオールカラーで紹介。近年意匠をこらした建設が目覚ましい歩道橋も多く取り上げている。

コンクリートライブラリー111

コンクリートからの微量成分溶出に関する現状と課題

土木学会コンクリート委員会微量溶出に関する調査研究小編集

委員会＝編

●A4判・92頁/定価1 680円 会員特価1 500円



コンクリート材料に含まれる微量成分やその溶出挙動は十分な検討がされていない。今後の循環型社会で作業環境や周辺環境への影響も考慮する必要がある。材料中に存在する微量成分の実態や試験方法、基準について明らかにする。

国際会議ニュース

ここに記載された情報は変更となる可能性がありますので、詳しくは各ホームページでご確認下さい。（土木学会の英文ホームページでも国際会議情報をご覧いただけます。）

1 WE-2003:International Conference on Water and Environment

- 主 催 ……Council on Scientific and Industrial Research
- 開催日 ……2003年12月15日～18日
- 開催地 ……Bhopal, India
- 問合せ先 ……E-mail : dryadava@yahoo.com
Website : <http://www.rirlpl-we2003.com/index1.htm>
- その他 ……2003年6月30日アブストラクト締切

3 Underground Construction 2003

- 主 催 ……The Institute of Materials, Minerals & Mining,
British Tunneling Society
- 開催日 ……2003年9月24日・25日
- 開催地 ……London Docklands, U.K.
- 問合せ先 ……E-mail : m.catney@hglk.com
Website : www.tunneling-show.com

2 Workshops on Planning and Urban Design in Asia: Between Metropolitan Centrality and Poverty Reduction Policies

- 主 催 ……Universite Europeenne de Maitrise d'Oeuvre Urbaine
- 開催日 ……2003年10月27日～11月21日
- 開催地 ……Phnom Pehn, Cambodia
- 問合せ先 ……E-mail : ateliersete@aol.com
Website : www.ateliers-cergy-pontoise.com
- その他 ……2003年7月31日ワークショップ参加締切

訃報 名誉会員

うえはやじつろう

上林達郎氏を偲んで



名誉会員上林達郎氏は、2003（平成15）年4月5日午前1時過ぎに急性循環不全により77歳の生涯を閉じられました。年明け頃より体調を崩され入院をされたとお聞きし、お見舞いに参上せねばと思っていた矢先の訃報で、唯々驚き残念至極に耐えません。

上林氏は、1950（昭和25）年に京都帝国大学土木工学科を卒業後直ちに建設省近畿地方建設局（当時）に入省、浪速国道工事事務所長、阪神高速道路公団工務部長、審議役などを歴任されました。

その間、土木学会関西支部においても活躍、1999（平成

11）年には土木学会フェロー会員として認定され、名実ともに、土木技術面において見識にすぐれ、責任ある立場で、長年にわたり指導的役割を果たしてこられました。

1981（昭和56）年に当社において願ひ、私の社長としての職務を含むほぼ20年にわたり支えていただきました。特に1989（平成元）年には代表取締役生産技術本部長として当社の技術陣の総指揮をお願いし、当社が本州四国連絡橋など長大橋に携える礎をつくっていただきました。

一方、上林氏は、ダンスに造詣が深く、ジャズとワインを嗜まれ、そして家族をこよなく愛された方で、まさに海軍兵学校出身のダンディな方だとうらやむ思いでした。

（松尾橋梁協会会長 毛利哲三）